

第50回茨城県救急医学会

日時：令和8年9月12日(土) 午前9時00分～午後4時00分

場所：茨城県メディカルセンター(ハイブリッド開催)

			茨城県メディカルセンター1階研修講堂	茨城県メディカルセンター4階(茨城県医師会4階大会議室)
			ZOOMウェビナー配信(ROOM1)	ZOOMウェビナー配信(ROOM2)
8:30		配信開始		
8:58			(8:58)	(8:58)
9:00			開 会	開 会
	9:30		口演①プレホスピタルにおける迅速な病態判断と救出・蘇生技術の実際 演題No.1～5 (9:00～9:40)	口演⑤救命率向上に向けた救急活動のアップデート ～教育効果の評価からシステム運用・プロトコル改定の実践まで～ 演題No.22～26 (9:00～9:40)
	10:00		口演②変革期を迎える救急現場 ～各種プロトコルの改定と実践的戦略～ 演題No.6～11 (9:40～10:28)	口演⑥地域における教育・広報活動 演題No.27～31 (9:40～10:20)
	10:30	一般演題	口演③茨城県における救急業務高度化への多角的アプローチ 演題No.12～16 (10:28～11:08)	口演⑦救急の現場で求められる質の向上への取り組み 演題No.32～37 (10:20～11:08)
	11:00			
	11:30		口演④救急診療における非典型的経過を呈した症例報告 演題No.17～21 (11:08～11:48)	口演⑧院内救命士と放射線 演題No.38～42 (11:08～11:48)
	12:00		(休憩)	(休憩)
				昼食会場
				(13:00)
13:10		挨拶	会長挨拶	
13:20			(13:20)	
		特別講演	特別講演(60分) テーマ:茨城救急の過去・現在・未来 「茨城県救急医学会50年の歩み」 筑波メディカルセンター病院診療顧問/茨城県医師会救急・災害医療委員会委員長 河野元嗣 「県立病院を含めての現在の茨城県医療の状況」 茨城県保健医療部長 丸山慧 「統計に基づき、近未来を見据えた未来への展望」 国際医療福祉大学大学院教授 石川ベンジャミン光一	
14:30			(14:30)	
		シンポジウム	シンポジウム(85分) テーマ:茨城救急の過去・現在・未来 司会:東京医科大学茨城医療センター病院長 柳田国夫 筑波大学附属病院救急・集中治療科教授 井上貴昭 シンポジスト: ①「県内災害活動とDMATの対応について」 筑波メディカルセンター病院救急診療科医長 榎木愛登/看護師長 内田里実 ②「病院救命士の登場と病院での活用について」 小山記念病院救急科 小田有哉/救急救命士 葛西華 ③「茨城県ドクターヘリの立ち上げとこれまでの歩みについて」 国立病院機構水戸医療センタードクターヘリ・災害担当医長 石上耕司 /救急認定看護師 田中愛美 ④「救急医療現場のDX/AI利用の動向」 TXP Medical株式会社代表取締役 園生智弘 ⑤「救急救命士制度の変遷と今後の展望」 稲敷広域消防本部指導救命士 柳町健二	
15:55			(15:55)	
16:00			茨城県救急医学会優秀演題賞、いばらき腎臓財団理事長賞報告	
			閉 会	
			(16:00)	